

Work at YAKUBA

まるっと解説 役場の仕事

VOL. 22
悠学カレッジ

☎(33)3441 FAX(34)1315
✉daigaku1@nm.aitai.ne.jp

三好町では、町民の皆さんにさまざまな生涯学習の支援を行っています。生涯学習とは、一人ひとりが自由に自分にあつた方法で、生涯に渡つて必要なことを学ぶことです。今回は生涯学習の拠点、悠学カレッジを青木敏郎課長が紹介します。



悠学カレッジの職員（後列左から2番目が青木課長）

●みよし悠学カレッジ●

平成11年に開校したみよし悠学カレッジ。初代学長は元愛知大学学長で文学博士の久曾神昇さん、平成16年度からは、名古屋大学総長の松尾稔さんが学長に就任しました。悠学カレッジがある教育学習センターは、旧町立三好病院を改修し、生涯学習の拠点として平成14年に開所しました。

●悠学カレッジ係●

悠学カレッジ係は、講座や講演会開催といった生涯学習事業の企画・運営をはじめ、カリキュラムの研究や情報技術の支援、教材・講師の紹介、国際文化の理解を通じた国際交流の推進などさまざまな生涯学習サービス事業を進めています。また近隣の大学などからの講師スタッフとの協力や関係団体との連携、みよし悠学カレッジ運営委員会からの意見も参考にして、サービスの充実を図



託児（バンビルーム）の利用もでき、安心して講座を受講できます

っています。またセンター施設の維持・管理も行っています。

●さまざまな講座●

みよし悠学カレッジでは、春夏講座、秋冬講座、新春講座の年3回に分けて講座を開いています。内容は小学生対象から高齢者優先のものまでさまざまあり、座学だけでなく、屋外での体験型の講座もあります。また初めての人でも自分のレベルに合った講座を受講し、レベルアップしていくことができます。

講座の内容は、大きく分けて4つあります。時事問題、郷土の歴史探訪、情報テクノロジーなど幅広い分野の教養を高める「一般公開講座」、子どもの感性や創造性をはぐくむ「子ども講座」、情報通信技術を学び、その活用や普及につなげる「情報活用学科講座」、日常生活にかかわる事や外国語、パソコンの使い方などを専門的に学ぶ「専門講座」です。

開校以来、平成15年度までに454講座を開講。延べ13,996人の皆さんが受講しました。今後もより多くの皆さんが共に学ぶ場を提供し、講座や内容の充実を図っていきます。

●悠学カレッジから皆さんへ●

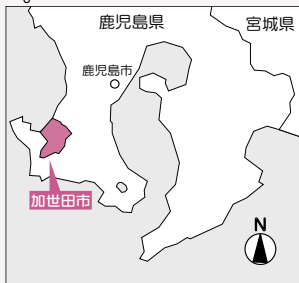
平成17年度春夏講座の受講生の募集が始まります(16~18ページ参照)。今回もさまざまな講座を用意していますので、この機会に皆さんぜひ受講してください。



メディアゾーンで予習・復習

わたしのふる里

ふる里には年に一度は帰ります。今年11月の合併で南さつま市になっても、自然や人々の優しさといった良いところを、いつまでも残していつまでも残してほしく思っていますね。



鹿児島県薩摩半島の南西部、日本三大砂丘の一つ吹上浜の南端にある加世田市。わたしはこのまちで高校を卒業するまで暮らしました。毎年7月23日に行われる竹田神社夏祭りは、鹿児島県三大夏祭りの一つで、水車のからくり人形やたくさんの露店が訪れた人を楽しませます。また吹上浜で毎年開かれる砂像フェスティバルの砂像作りには、学生時代に友人と一緒に挑戦しました。初めて作ったのは帆船。木枠で2m四方の砂を固め、5日間ほど掛けて朝から晩まで作品作りに没頭したことは思い出深いです。そして、星が日本一きれいに見られるという加世田の夜空を見上げることも、楽しみの一つです。



前田 光照さん(三好上)

- 加世田市データ
 - 人口 2万4,069人
 - 世帯数 1万0,801世帯
 - 面積 94.37km²
 - 市の花 カンナ
 - 市の木 イヌマキ
- (平成17年1月31日現在)



父・渉さん 母・芳枝さん
平成14年3月25日生

野田 一真くん(動生)

「一緒に遊ぶのが大好き」
走り回ったり、ジャンプしたり元気いっぱいのかずくん。健太お兄ちゃんと遊ぶのが大好きなんだ。お兄ちゃんのこととはなんでも一緒にやってみるんだよ。洗濯のお手伝いができるかずくんに「健康で人に迷惑をかけない真つすくな子になってね」とお母さん。

おめでとう おたんじょうび 3月



父・成人さん 母・マリ子さん
平成14年3月31日生

長野 桜子ちゃん(中島)

「一人ひとりのよ」
見た事をまねして、なんでもすぐできるさくちゃん。最近のお気に入りにはアンパンマンのパズル。一人で完成できるんだよ。歯磨きも自分でできるんだ。でも仕上げはやっぱりお母さんなんだって。「お友達がたくさんいる、優しくい子に育ってね」とお母さん。

妊婦体験繪巻

- ▼【5月のお誕生日コーナー】
 - ▼応募期間 4月1日から5日まで
 - ▼対象 5月生まれで3歳未満の児
 - ▼応募方法 広報情報課へ電話で
☎(32)880517
- ※3月の応募は、15人でした。